

岩手

東日本大震災からの復興へ

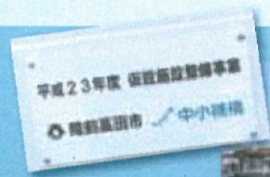
——被災企業のゼロからのスタート——

中小機構では、東日本大震災により被害を受けた中小企業等の早期の事業活動の再開のため、自治体と協力して仮設店舗、仮設工場等の施設を整備しています。

陸前高田元気会

所在地：岩手県陸前高田市米崎町字松峰

入居者：弁当・仕出料理製造、スポーツ用品店、理容・美容店、学習塾、コインランドリー、クリーニング取次店、中華料理店、生花店等



四海楼・長田 正広様

四海楼（飲食店）

「早く鍋を振りたい」

一度は全てを失いましたが、幸い家族は無事だったし、自分としても早く鍋を振りたいという思いから入居を決めました。店を再開できて、自分は厨房に立つのが1番合っているんだと、つくづく感じ本当に嬉しいです。父親もだいぶ参っていましたが、厨房に立つようになって元気を取り戻しましたし、子供達にもすこし笑顔が戻ってきました。本当に店が再開できたことに感謝しています。

再開により、ある程度将来の計画性も見えてきたような気がします。いまは麺中心で営業していますが、早く以前と同様の料理をお出しして、お客様に喜んで満足してもらいたいと思ってます。いずれはまた自分の城を持つことを目標にがんばります。

食彩工房（仕出料理店）

「暗闇から一点の灯りが」

事務所、工場、レストラン・宴会場、コンビニ、自宅、全てを失い残ったものは債務だけでした。そこに入居の話があり、暗闇から一点の灯りが見えてきた思いで、すぐ申し込みました。仮設店舗に入居して現在のところ当社は順調で、今の忙しさが続けば、予想以上に早く自社店舗の実現も可能なような気もしています。昼時や休みの日には仮設店舗の駐車場が満杯になることもあり、追加の駐車場も検討しています。

震災後、事業の再開はできないと諦めていましたが、いまは、前向きに次の新しい事業も考えるまでになっています。

食彩工房・齊藤 政英様



ササキスポーツ・菅野 修様

ササキスポーツ（スポーツ用品店）

「多くの人を元気にしていきたい」

店を確認した時、玄関のタイルしか残っていませんでした。その状態を見て、ああ、もう終わったなと感じました。また、生まれ育ったところで、顔なじみの皆さんと顔を合わせて商いができて本当に嬉しいです。売上も例年のペースに戻ってきています。商売を通じて陸前高田の復興の一助になればとも思っています。

陸前高田で第1号の仮設店舗なので、仮設店舗に出店を希望される皆さんが視察に見え、できる限りのアドバイスをしています。再開される方も、市も早く元気になればと願っております。

中小機構ホームページに個別企業への詳細な取材内容を掲載しております。

<http://www.smrj.go.jp/>

取材：平成23年12月15日